



道前平野農地整備事業

生きもの観察会を開催～田野上方西団地～



<道前平野農地整備事業所>

令和3年10月24日(日)に道前平野農地整備事業所は、愛媛県西条市の田野上方西団地において、田野上方西地区の区画整理工事に伴う環境配慮の一環として、工事前に生きもの観察会を開催しました。田野上方西団地は場整備委員会を主催者として、愛媛県、NPO 法人西条自然学校協力のもと、区画整理工事周辺の地元の方22人(内、小学生以下10人)が参加しました。この生きもの観察会は、農家や地域住民に環境配慮への理解と関心を促すことを目的としています。

はじめに、田野上方西団地は場整備委員会委員長から挨拶があった後、工事地内の水路へ移動し、タモ網で100分間程度水路やその周辺のほ場に生息する生きものの採取を行いました。

捕まえた！



どんな生きもの
がいるかな？



【生きものを採取している子供たち】

採取した生きものは、近くの集会所に持ち帰って参加者全員で観察や生きものの名前の確認を行い、21種類の生きものが確認されました。子供も大人も自分たちの住む団地にホタルの幼虫やヒメゲンゴロウなど、たくさん生きものがいたことに驚いていました。ずっとメダカだと思っていた水路の魚がオイカワだったという発見もありました。



【たくさん採取されたオイカワ】

はい！
質問です！



【生きものを観察している様子】

今後、ワークショップで地元の意見を聞きながら、環境配慮した施設整備に繋げて参ります。